日本ギリシャ協会

1972年12月　日本とギリシャの文化交流の促進および両国民の相互理解と友好親善を図る目的で設立されました

総会・懇親会を通じて会員間の交流を図るとともに、会報の発行、ギリシャに関するイベントの主催、ギリシャ語能力検定試験の支援等多彩な活動を通じて両国の絆を深めています



概要

名誉会長：オルガ・クリアマキ閣下(駐日特命全権ギリシャ大使)
会長：柄澤 康喜
（三井住友海上火災保険株式会社 特別顧問）
理事・監事：12名
（元駐ギリシャ大使、ギリシャ研究者、ギリシャ語専門家、
企業経営者 等で構成）
所在地：〒101-8011　東京都千代田区神田駿河台3-9
三井住友海上火災保険 業務企画部内
電話：+81-3-3259-1304
メール：info@japan-greece-society.jp
会員　法人会員：34団体　個人会員：約220名



ギリシャと日本の姉妹都市

岡山県瀬戸内市⇔レスボス島 ミティリーニ市、鹿児島県与論町⇔ミコノス島、富山県南砺市⇔デルフィ市、福島県棚倉町⇔スパルタ市、兵庫県篠山市⇔エピダウロス市、愛知県稲沢市⇔オリンピア市、横浜市（大倉山通り）⇔アテネ市（エルム通り）、香川県小豆島町／土庄町⇔ミロス島、東京都新宿区⇔レフカダ島、埼玉県三郷市⇔サラミナ市

近年の主な活動

2024年度
黒海ギリシャ舞踏-平和を願う夕べ-（Mithrioi)公演

2025年度
幽霊がつなぐギリシャと日本
プリンストン高等研究所ハニオティス教授　ラフカディオ・ハーン曽孫小泉凡氏　能楽師櫻間右陣氏　京都大学教授藤井崇氏による講演パネルディスカッション

2026年度（予定）
大妻大学ギリシャ文化紹介シリーズ講演　パルテノン神殿の耐震　古代ギリシャ音楽・舞踏　ビザンツ美術　他

会報発行　2回/年

主催・共催イベント



2025年幽霊がつなぐギリシャと日本　左から藤井隆京都大学教授　ハニオティスプリンストン高等研究所教授　能楽師櫻間右陣氏　柄澤康喜日本ギリシャ協会会長　アルギロス前駐日ギリシャ大使　ラフカディオ・ハーン曽孫小泉凡氏

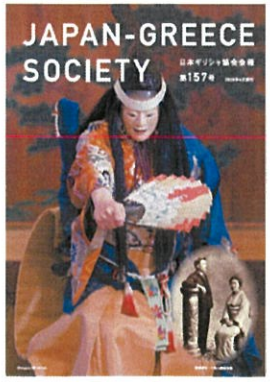


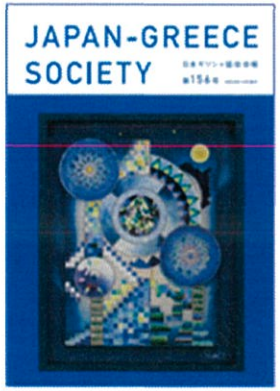
2024年ケファロヤニ観光大臣来日レセプション　左からフィオレンティノス観光局事務総長　高円宮憲仁親王妃久子殿下　ケファロヤニ観光大臣　橋本聖子日本ギリシャ友好議員連盟幹事長　アルギロス前駐日ギリシャ大使　柄澤康喜日本ギリシャ協会会長　駐日ギリシャ大使館共催

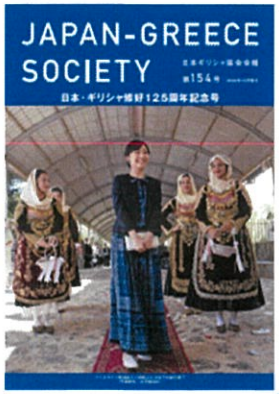


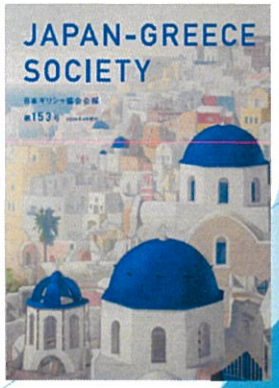
2024年黒海ギリシャ舞踏-英和を願う夕べ-　左から　小池良一日本ギリシャ協会事務局長　カラマリア市文化団体Mithrioi　渡邉顕彦大妻女子大学教授　福田和弘耕佑大阪大学助教授　ブズーキ演奏家千賀景様

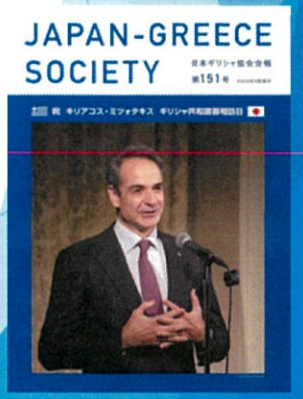
会報151号～157号



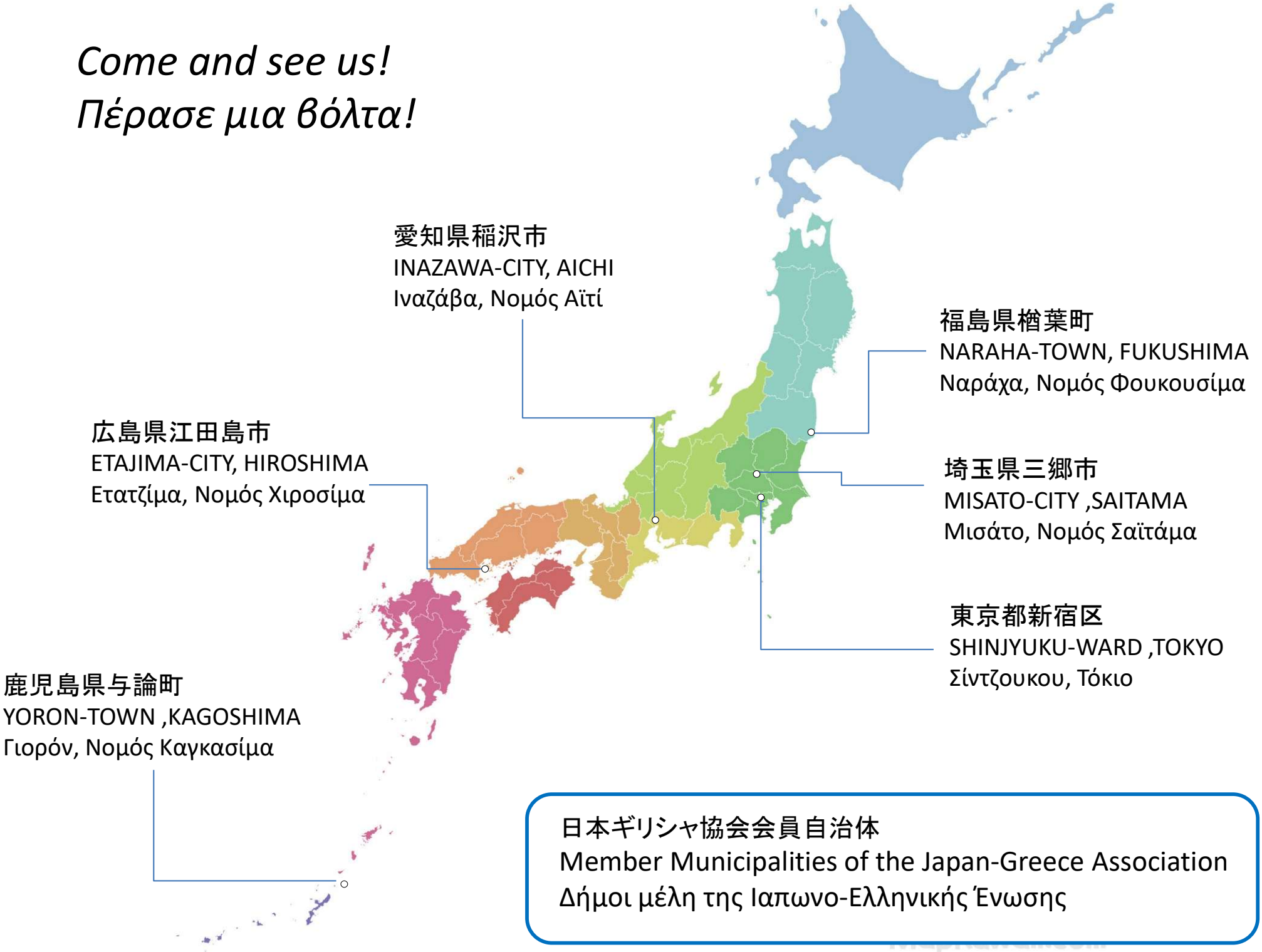








Come and see us!
Πέρασε μια βόλτα!



愛知県稲沢市
INAZAWA-CITY, AICHI
Ιναζάβα, Νομός Αϊτί

福島県楢葉町
NARAHA-TOWN, FUKUSHIMA
Ναράχα, Νομός Φουκουσίμα

広島県江田島市
ETAJIMA-CITY, HIROSHIMA
Ετατζίμα, Νομός Χιροσίμα

埼玉県三郷市
MISATO-CITY ,SAITAMA
Μισάτο, Νομός Σαϊτάμα

東京都新宿区
SHINJYUKU-WARD ,TOKYO
Σίντζουκου, Τόκιο

鹿児島県与論町
YORON-TOWN ,KAGOSHIMA
Γιορόν, Νομός Καγκασίμα

日本ギリシャ協会会員自治体
Member Municipalities of the Japan-Greece Association
Δήμοι μέλη της Ιαπωνο-Ελληνικής Ένωσης

Inazawa City

ギリシャ共和国オリンピア市と愛知県稲沢市 - 主な交流内容の紹介 -

Olympia City (Greece) × Inazawa City (Japan)

◎パリオリンピック聖火リレー中学生派遣（2024年４月12日から19日までの８日間）

2024年４月16日にギリシャ共和国・オリンピア市で開催された、2024パリオリンピック聖火採火式及び聖火リレーに市内９中学校の代表中学生９名を含む17名をオリンピア市に派遣しました。



◎オリンピア市役所を訪問



◎オリンピア市長によるくじ引きで
トーチを持つ中学生が決定



◎オリンピア市役所前での
聖火リレー



◎聖火リレーに参加した
稲沢市の中学生９名



◎オリンピア市の若者と
稲沢市の中学生とのダンスでの交流



◎オリンピア市内の
ホストファミリーとの交流



◎オリンピア市との交流会で
中学生が和太鼓の演奏を披露



◎在ギリシャ日本大使公邸
表敬訪問

これまでもオリンピック聖火リレーの際には、本市の中学生がオリンピア市内を走らせていただいており、大変貴重な体験となっております。
また、これまでの聖火リレーで使用されたトーチを市役所に展示しております。



ギリシャ共和国オリンピア市と愛知県稲沢市 - 主な交流内容の紹介 -

Olympia City (Greece) × Inazawa City (Japan)

◎オリンピア市中学生ホームステイ受入（2025年７月17日～22日までの６日間）

オリンピア市中学生６名を市内家庭でホームステイにて受入（ホームステイ受入期間：７月18日～21日）



◎稲沢市役所を表敬訪問



◎地元高校生との交流



◎稲沢市内にて歓迎会を開催



◎歓迎会にて日本のお祭りを体験



◎ホームステイ報告会を開催



◎オリンピア市中学生と市内ホストファミリーとの記念撮影



◎お茶の体験を実施



◎ＳＵＰをホストファミリーと一緒に体験

◎駐日ギリシャ特命全権大使の稲沢市への訪問

駐日ギリシャ特命全権大使に稲沢市へご訪問いただき、本市の代表的な祭りである「国府宮はだか祭」や「そぶえイチョウ黄葉まつり」をご覧いただいております。



◎そぶえイチョウ黄葉まつりの見学
（ディミトリス・カラミツォス・ジラス閣下）



◎国府宮はだか祭の見学
（ニコラオス・アルギロス閣下）

Naraha Town

楢葉町について

日本の首都東京から約200km
第一原発から南に約20km
第二原発から南に約10km







東日本大震災について

2011年3月11日 14時46分 マグニチュード9.0

＜被害状況＞
死者　13名
重傷者　2名
浸水　125戸

地震



楢葉中学校の地震被害

津波



津波襲来

原発事故



3/11 16:36 福島第一原発
原子力緊急事態宣言

⇒町内・自宅への
立ち入り禁止

複合災害



避難所の様子



一時帰宅の様子



いわき市内の応急仮設住宅の様子

町民が全国各地へ避難

楢葉町の動きと人の流れ

	全町避難	9/5 避難指示解除	震災から約14年
	2011年	2015年 (10/30)	2025年 (3/31)
人口	8,011名	7,415名	6,402名
居住者数	0名	321名	4,469名





登録人口に対する
町内居住率
世帯：76.43%
人数：69.81%

復興五輪とギリシャとの関係

聖火とオリーブがつなぐ友好交流



オリンピック聖火の採火地

ギリシャ共和国　オリンピア市



聖火リレースタート直後

東京2020オリンピック大会
聖火リレースタートの地

福島県　楢葉町

ギリシャとの交流



2021年3月25日
東京オリンピックの聖火リレーが、楢葉町のJヴィレッジから全国に向けてスタート



2023年11月27日
駐日ギリシャ共和国大使館　特命全権大使
ディミトリオス・カラミツォス-ジラス様との懇談会
ギリシャ訪問の報告と御礼





2021年8月11日
駐日ギリシャ共和国大使を招いてオリーブの種帰還式

パラリンピック聖火の採火式を開催
宇宙オリーブの種まき



2023年12月18日
ならはっ子こども教室にてギリシャ料理に挑戦

2024年1月17日
ギリシャ共和国オリンピア市訪問報告会実施

2024年5月1日
日本ギリシャ協会入会





2022年3月25日
ギリシャ共和国との交流記念プレートを楢葉町役場庁舎壁面に設置



2024年6月18日
駐日ギリシャ共和国アルギロス・ニコラオス大使様との懇談会



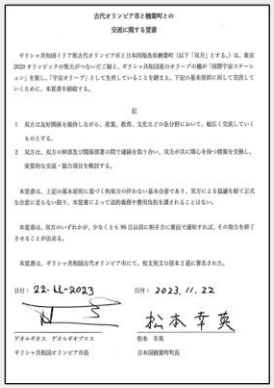
2023年3月16日
駐日ギリシャ共和国　大使
ディミトリス・カラミツォス・ジラス 閣下
との懇談会（駐日ギリシャ共和国大使館）



2024年10月30日
オリンピア小学校と楢葉小学校のオンライン交流会

2024年11月11日～15日
教育長、4名の児童他がギリシャ共和国へ訪問
オリンピア市長、副市長と面会
オリンピア小学校やザハロ小学校との文化交流を実施




古代オリンピア市と楢葉町との
交流に関する覚書

ギリシャ共和国イリア県古代オリンピア市と日本国福島県楢葉町（以下「双方」とする。）は、東京2020オリンピックの聖火が今いにだ論と、ギリシャ共和国産のオリーブの種が「国際宇宙ステーション」を旅し、「宇宙オリーブ」として生育していることを踏まえ、下記の基本原則に則して交流していくために、本覚書を締結する。

記

1　双方は友好関係を維持しながら、産業、教育、文化などの各分野において、幅広く交流していくものとする。

2　双方は、双方の相互及び国際部署の間で連絡を取り合い、双方が共に関心を持つ情報を交換し、実質的な交流・協力項目を検討する。

本覚書は、上記の基本原則に基づく相互の平和かつ基本合意である。双方による協議を経て正式な合意に至らない限り、本覚書によって法的義務や費用負担を課されることはない。

本覚書は、双方のいずれかが、少なくとも90日以前に相手方に書面で通知すれば、その効力を終了させることが出来る。

本覚書は、ギリシャ共和国古代オリンピア市にて、相互英文の原本2通に署名された。

日付：22. ΝΟ-2023　　日付：2023. 11. 22

デオルギオス・ゲオルギオプロス
ギリシャ共和国オリンピア市長

松本 幸英
松本 幸英
日本国駐楢葉町町長

2023年11月22日
ギリシャ共和国オリンピア市を表敬訪問
交流に関する覚書の締結

2023年11月23日
オリンピア小学校で日本文化等の特別授業実施

2023年11月24日
駐日ギリシャ共和国大使館 前特命全権大使
コンスタンティン・カキュシス様との懇談
在ギリシャ日本国大使館 中山泰則大使様との懇談



2024年11月18日
帰国後、駐日ギリシャ共和国アルギロス・ニコラオス大使様へ報告



2024年12月15日
ギリシャ共和国訪問交流に関する報告会

2025年2月26日
オリンピア小学校と楢葉小学校のオンライン交流会

Misato City

三郷市×ギリシャ共和国 10年間のあゆみ

三郷市とギリシャ共和国は、スポーツ、文化、産業、教育などさまざまな分野で交流を続けてきました。10周年となる節目の年に、固い絆で結ばれたギリシャ共和国との交流を振り返ります。

令和3年 8月
事前キャンプに参加したテントグル選手が男子走り幅跳びで金メダル獲得

市内で事前キャンプを行った男子走り幅跳びのミルトス・テントグル選手が見事金メダルを獲得。市民へのビデオメッセージを送ってくれました。



令和4年 5月
市制施行50周年記念式典に駐日ギリシャ大使ご夫妻が参列

文化会館で行われた式典にディミトリオス・カラミツォス-ジラス駐日ギリシャ大使ご夫妻が参列。絆の証として、ギリシャオリンピック委員会会長から、記念の陶器を寄贈いただきました。



令和元年 11月
ギリシャ共和国主要紙の折込雑誌表紙を飾る

ギリシャ共和国の新聞社「カシメリニ紙」の記者が来日し、三郷市役所と新和小学校を訪問。「東京郊外の小さなギリシャ」として計8ページにわたる特集記事で紹介されました。



令和元年 11月
三郷市ホストタウン交流実行委員会を設立

市民総ぐるみでのホストタウン交流を目指し、市内16の団体から参加いただいた委員で実行委員会を設立。



平成26年 2月
第45回みさとシティハーフマラソンにて交流をスタート

駐日ギリシャ大使から入賞者へのオリーブ冠贈呈はこの時に始まりました。



令和6年 | 令和5年 | 令和4年 | 令和3年 | 令和2年 | 令和 元年 | 平成30年 | 平成29年 | 平成28年 | 平成27年 | 平成26年

令和5年 1月
市長がギリシャ共和国首相の訪日レセプションに参加

駐日ギリシャ大使館からの招待により、市長がキリアコス・ミツォタキス ギリシャ共和国首相の訪日レセプションに参加しました。ミツォタキス首相から直接、近く予定されている両国の「文化観光年」共同宣言に向けたさらなる交流促進の要請を受けました。



令和3年 7~8月
ギリシャ共和国陸上競技選手団が市内で東京2020オリンピックの事前キャンプを実施

選手団の到着時には北中学校生徒がお出迎え。

歓迎セレモニーや公開練習には、トップアスリートの姿を見に多くの市民が訪れました。



令和3年 7月
東京2020オリンピック聖火リレーが市内を通過

東京2020オリンピック聖火リレールートに三郷市が選定されました。駐日ギリシャ大使ご夫妻も駆けつけ、多くの人に見守られながら、ギリシャ共和国で採火された聖火をつなぎました。



令和元年 11月
市長がギリシャ共和国を訪問

市長や三郷市PR大使の小林みゆさんがギリシャ共和国を訪問。地元の学校で盛大な歓迎を受けました。また、事前キャンプの基本協定締結式や現地で開催されたジャパンウィークへの参加で交流を深めました。



平成28年 6月
市がギリシャ共和国のホストタウンに決定

東京2020大会を契機とした国際交流のため、国が推進するホストタウン制度に県内で最初に手を挙げ、本市がギリシャ共和国のホストタウンとして登録されました。



探してみよう!!
さまざまな交流を実施しています



市内に4か所あるホストタウンマンホール蓋



ギリシャをイメージしたブルーのイルミネーション（におどり公園）



ギリシャ物産展



市内公立保育所や小・中学校でのギリシャ給食



東京2020オリンピック走り幅跳び金メダリストと、同競技で活躍する三郷市出身近藤いおんさんの交流



市内小・中学校での文化講座「ギリシャ文化交流プログラム」

2023.11 アテネハーフマラソンとみさとシティハーフマラソンの友好マラソン協定締結



ギリシャ共和国陸上競技連盟、三郷市、
三郷市スポーツ協会の三者で協定を結びました



みさとシティハーフマラソンは、毎年2月に開催されるイベントです。
起伏が少なく走りやすいコースで、約3500組のランナーが参加されます。

2025.12 ギリシャ・サラミナ市との姉妹都市提携締結


左上から時計回りに、伊藤康一 在ギリシャ日本国大使、ニコラオス・アルギロス
駐日ギリシャ大使、ヨルゴス・パナゴプロス サラミナ市長、木津雅晟 三郷市長



遠く離れた三郷市とサラミナ市ですが、両市とも首都から20kmほどの近郊に位置する中規模自治体です。
現在、児童・生徒を中心とした交流の企画が進行中であり、地域の未来を形づくる大きな力となることが期待されます。

2025.9 東京2025世界陸上 ギリシャ陸上選手団 事前トレーニングキャンプ受入れ



合計27名の選手団が訪れ、三郷市の陸上競技場で
事前トレーニングキャンプを行いました


男子走り幅跳びのテントグル選手や、男子棒高跳びの
カラリス選手も大会前の最終調整を行っていました


練習を見学するため、多くの
市民が訪れました



陸上競技に携わる市内の中学生60名に対し、選手団のコーチによる競
技指導も行われ、とても貴重な体験になりました



Shinjuku, Tokyo

新宿区とレフカダ市との市民交流事業

新宿区とレフカダ市

明治時代の文人、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は、レフカダ市に生まれ、新宿区でこの世を去りました。この絆をもとに相互に交流を重ね、平成元年10月12日に友好都市であることを宣言しました。



▲小泉八雲
(ラフカディオ・ハーン)

市民交流事業

新宿区とレフカダ市との友好関係を一層発展させるため、区民(市民)を相互に派遣して受け入れる「交流事業」を2024年から開始しました。

2024年

レフカダ市長をはじめとした訪問団を、新宿区にお招きし、新宿の魅力や、日本の食事・文化を体験
期間:2024年10月15日～23日
人数:レフカダ市長、副市長、議長の市民15名

2025年

新宿区から10名の区民をレフカダ市に派遣し、レフカダ市民との交流や施設見学、ギリシャの食事・文化を体験
期間:2025年5月26日～6月5日
人数:新宿区長、区民10名、区職員3名、新宿未来創造財団職員1名の15名



2025年　新宿区民派遣の様子

◆ダンス交流



▲民族舞踊の団体からダンスを
レクチャーしてもらう様子

◆小学校訪問



▲授業を見学させてもらい、生徒と
交流している様子

◆施設見学



▲聖パラスケヴィ教会での
記念写真

◆日本文化紹介



▲区民がレフカダ市民にけん玉を
教える様子



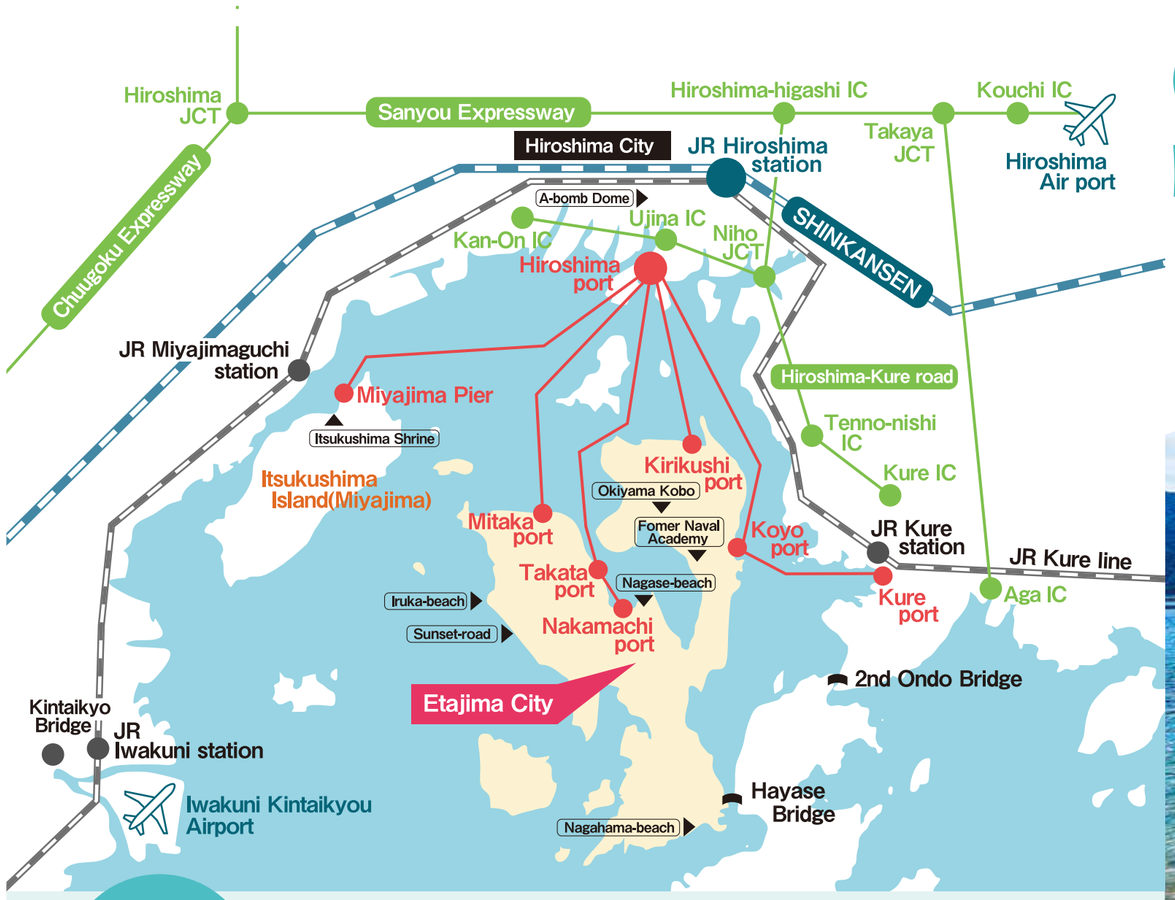
▲区民がレフカダ市民に折り紙を
教える様子

◆表敬訪問



▲レフカダ市の伝統衣装で新宿区を
歓迎

Etajima City



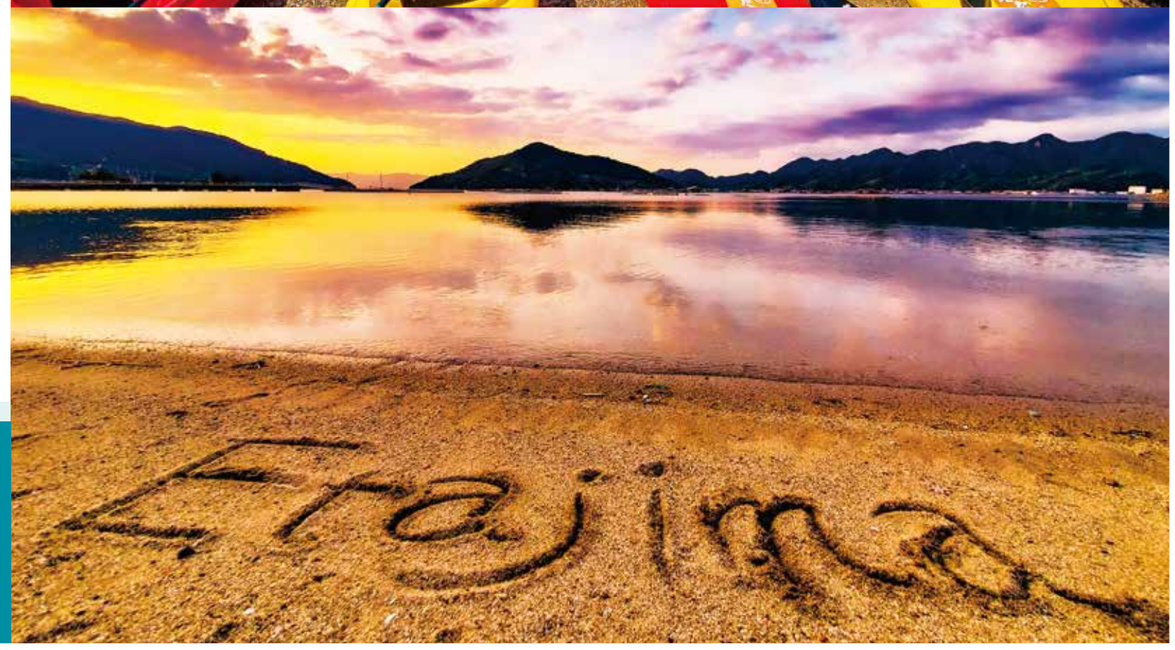
SETOUCHI

TOURIST GUIDEBOOK

ETAJIMA

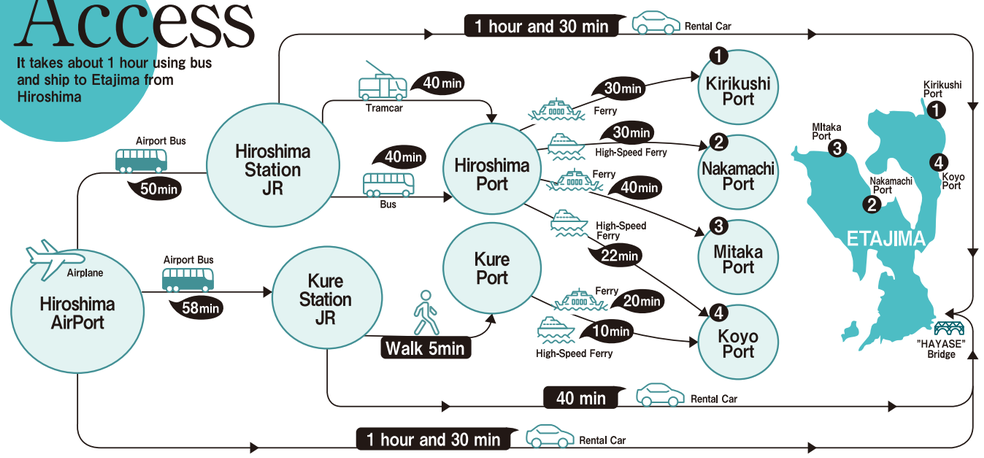
CLOSEST ISLAND FROM HIROSHIMA CITY





Access

It takes about 1 hour using bus and ship to Etajima from Hiroshima



Airplane Airport Bus Rental Car Bus Tramcar High-Speed Ferry Ferry

【Publisher】
Tourism Division,the Ctiy of etajima
E-mail:kankou@city.etajima.lg.jp
TEL:+81-823-43-1644

【About Tourism Information】
Etajima City Tourism Association
E-mail:etajima.t.a@gmail.com
TEL:+81-823-69-7597
https://etajima-kanko.com/

The design of the leaflet shows the Marine Self Defense Force facilities and organization prescribed in a Self-Defense Forces Law enforcement order, and does not show other groups including the past.

Yoron Town



2009.11　姉妹盟約25周年
記念イベント　（与論島）

1984.11　ミコノス市と姉妹盟約締結

1984.11　与論島よりミコノス島へ訪問（26名）

1984.6　与論島内観光施設ホワイトキャンペーン開始

1983　ヨロンパナウル王国建国

鹿 児 島 県 与 論 町



1984 調印式



1984ミコノス島訪問



2004 姉妹盟約20周年訪問



ミコノス通り（王者の椅子）



ミコノス通り



海岸モニュメント



プリシアリゾートヨロン



プリシアリゾートヨロン



プリシアリゾートヨロン


MS&AD
Mitsui Sumitomo Insurance
- World Leading Insurer -

The Gods of Greek Mythology Protect Present and Future Risks



Space Insurance

- Space –related insurance solutions (covering satellites, rockets, space travel, and more)
- Future opportunities (potentiality in space travel insurance)



ATHENA
Guardian of the Land

Property Insurance / Cyber Insurance

- Property-related insurance solutions including renewable energy facilities (including solar and wind power plants)
- Supporting the global transition to green energy
- Countermeasure for increasing risk of cyberattacks in Europe and worldwide



POSEIDON
Guardian of the Sea

Marine Cargo / Marine Hull Insurance

- Marine-related insurance solutions (covering cargo, hull(ocean going /brown water) and related products)

Mitsui Sumitomo Insurance: Global Network



Europe, Middle East and Africa

Abu Dhabi
Bratislava
Brussels
Cologne
Derby
Dubai
Johannesburg
London
Madrid
Milan
Moscow
Paris
Rotterdam
St.Petersburg
Zurich

Asia and Oceania

Auckland
Bandar Seri Begawan
Bangalore
Bangkok
Beijing
Chennai
Colombo
Guangzhou
Gurugram
Hanoi
Ho Chi Minh City
Hong Kong
Jakarta
Kuala Lumpur
Labuan
Macau
Manila
Melbourne
Mumbai
Delhi
Petaling Jaya
Phnom Penh
Seoul
Shanghai
Shenzhen
Singapore
Suzhou
Sydney
Taipei
Vientiane
Wuxi
Yangon

The Americas

Atlanta
Bogota
Buenos Aires
Chicago
Cincinnati
Dallas
Delaware
Detroit
Hamilton
Irapuato
Kansas
Lima
Los Angeles
Mexico City
Miami
New York
Panama City
Querétaro
Sao Paulo
Texas
Trenton
Toronto
Warren

Japan Greece Society

MS&AD INSURANCE GROUP